

令和6年度  
事業計画（案）について

## 令和6年度 嘉麻市立図書館の主な取り組み

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">基本的サービス</p>	<p>1 適切な資料の収集・管理</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重点分野による収集を行う</li> <li>・資料の知識を持ち、蔵書構成、利用者のニーズや図書館サービスなどを考慮し、適切な選書を行う</li> <li>・新刊を待つ利用者も多いので、発注の遅れに注意する</li> <li>・雑誌の入荷遅れや休刊・廃刊情報に注意する</li> <li>・適切な書架や書庫の管理のために、適正で計画的な除籍を行う</li> <li>・様々なテーマで、特集展示を行う</li> </ul>
	<p>2 各館の重点分野収集の周知と利活用の促進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重点分野の理解を深め、蔵書構成のバランスを検討する</li> <li>・各館の役割を明確にし、利活用を促進する</li> </ul>
	<p>3 調べ学習資料の充実。郷土を知るための資料や利用者層に合わせた資料の収集・保存</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幅広い年代の市民に郷土資料の提供、及び郷土を知る機会を提供</li> <li>・夏の調べ学習講座</li> </ul>
	<p>4 読書環境の整備、支援。「身近に本がある環境」づくりの支援者の育成</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どものまわりの大人への読書支援の働きかけのための資料作成</li> <li>・読みたくなる、書きたくなる環境づくりを支援する</li> </ul>
	<p>5 ユニバーサルデザインの7つの原則に基づき誰もが利用しやすい環境づくり</p>	<p>* 7原則</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誰でも使えて手に入れることができる</li> <li>・柔軟に使用できる</li> <li>・使い方が簡単にわかる</li> <li>・使う人に必要な情報が簡単にわかる</li> <li>・間違えても重大な結果にならない</li> <li>・少ない力で効率的に、楽に使える</li> <li>・使う時に適度な広さがある</li> </ul>
	<p>6 図書館活動の広報活動強化。SNS、紙媒体などさまざまな年代に有効な方法の検討</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館だよりの発行</li> <li>・ホームページ、Facebook、Instagramなどでの発信</li> <li>・日常SNSを利用しない利用者への利用案内を行う</li> </ul>

① 図書館施設管理運営事業	SDGsの取り組み	①市民の生涯学習の支援	・市民の生涯にわたる学びを支援
		②公平・平等なサービスの提供	・平等な機会のもとで、誰もが公平にサービスを受けることができる環境づくり
		③SDGsの市民認知度の向上	・市民の理解を深め、実践するためにSDGsを知る機会と場を提供
		④除籍資料の利活用	・除籍資料の譲渡会の実施
	施設の活用	① 移動図書館車(てんとう虫号)を用いた読書推進、図書館周知	・てんとう虫号の活動状況の周知 ・図書館での運行予定の周知 ・地域イベントへの参加
		②図書館を活用した学校教育活動支援	・児童・生徒等の読書意欲の向上を図り、学びに必要な情報、資料の提供を行う ・学校での出前学習を行う ・社会科見学、遠足などでの図書館の見学案内を積極的に働きかける ・図書館サービス(読書困難児の支援等)の活用方法、事例など積極的に発信
		③館内の配置等の見直し	・利用者の動線を把握し、資料の配置を整理する ・机や椅子を誰もが利用しやすく、距離を保つことができるように配置する
		④安定した維持管理と運営	・施設及び設備を適切に管理し、事故を未然に防ぎ、常に安全で安心して利用できる施設の管理運営 ・快適で清潔な環境保持

	区分	実施目標	実施事業	事業内容	時期	
② 読書活動推進事業	乳幼児向け	<p>「嘉麻市子ども読書活動推進計画」に基づき、多くの子どもたちに読書に親しむ場の提供を行う</p> <p>定例で実施することで図書館利用の定着と安心、安全な環境づくりを行う</p>	乳幼児向けおはなし会（稲築）	<p>・乳幼児対象に、毎月1回20分程度</p> <p>・わらべうたや親子で触れ合う遊びも取り入れながら、楽しく落ち着いたおはなし会を行う（恵大保育園子育て支援センター、明見保育園子育て支援センター、嘉穂らいむ保育園、図書館職員）</p> <p>○おはなし会実施日の午前中を親子連れの方に図書館開放日として遠慮することなく利用してもらう</p>	毎月第3木曜日 11:00～	
			○赤ちゃんタイム（稲築）		毎月第3木曜日 10:00～12:00	
			乳幼児向けおはなし会（山田）		毎月第2水曜日 11:00～	
			○赤ちゃんタイム（山田）		毎月第2水曜日 10:00～12:00	
			乳幼児向けおはなし会（嘉穂）		毎月第3金曜日 10:30～	
			○赤ちゃんタイム（嘉穂）		毎月第3金曜日 10:00～12:00	
			乳幼児向けおはなし会（碓井）		毎月第4日曜日 11:00～	
			○赤ちゃんタイム（碓井）		毎月第4日曜日 10:00～12:00	
	読書活動推進事業		<p>・ブックスタート事業を幅広く周知し、地域の人々の交流の機会を提供</p> <p>・子育てしやすい町は人に優しい町と捉え、図書館も行きやすい安心できる場を提供する</p>	・ブックスタート	<p>・絵本の力を多くの方に知ってもらい、豊かな読書活動につなげる</p> <p>・絵本を配布しコミュニケーションをとることで図書館利用に期待感を持ってもらう声かけを行う</p> <p>・健診時に手渡しを行うため、職員と連携を取り可能な限り子どもたちや子育て中の親の状況など情報収集を実施</p>	毎月1回 水曜日
				・絵本を楽しくきっかけを作り、子どもと一緒に読む環境づくりを支援する	・絵本ですくすく講座	・子育て中の親子を含め、子育てを支援する人を対象にブックスタートのフォローアップを行う
児童・青少年向け	<p>「嘉麻市子ども読書活動推進計画」に基づき、多くの子どもたちに読書に親しむ場の提供を行う</p> <p>定例で実施することで図書館利用の定着と安心、安全な環境づくりを行う</p> <p>読書週間にはスペシャルおはなし会を開催</p>	児童向けおはなし会（山田）	<p>・児童を対象に毎月1回30分程度</p> <p>・絵本の読み聞かせやパネルシアター・ペープサートや工作などを実施（図書館職員、ボランティア）</p>	奇数月第3土曜日 11:00～		
		児童向けおはなし会（稲築）		奇数月第3土曜日 13:30～		
		児童向けおはなし会（碓井）		偶数月第4土曜日 11:00～		
		児童向けおはなし会（嘉穂）		偶数月第4土曜日 13:30～		
	子どもの読書活動についての関心や理解を深めるとともに、子どもの積極的な読書活動を促進する	・春の子どもの読書週間事業	<p>①おはなし会スペシャルin青空フェスタ（山田地区）</p> <p>②児童書・雑誌の古本譲渡会を実施</p> <p>③ボードゲーム</p> <p>④ガチャを回して、本と出会おう！</p> <p>⑤英語のおはなし会</p>	4月20日～5月6日		

	区分	実施目標	実施事業	事業内容	時期
② 読書活動推進事業	児童・青少年向け	施設の活用として、図書館を活用した学校教育活動支援	・小中学生の図書館見学及び職場体験	・図書館見学の受入 図書館の利用の仕方や日頃使っている図書館の役割を知ってもらう機会とする ・図書館職場体験 カウンター業務、レファレンス業務、おはなし会の体験を班ごとに体験し、それぞれの体験活動を学校に戻り、お互いに発表する	学校の申請時期に併せて実施
		未来の司書の育成を目指し、職業として興味を持つプログラムを提案 図書館を活用した高校・大学の教育活動支援	・職場体験 ・インターンシップ	・図書館の仕事を実践し、将来の糧になる体験を提供する	学校の申請時期に併せて実施
		図書館の利用促進とサービス向上を図り、子どもたちの読む力、学ぶ力、生きる力の育成を図る	・第2回「嘉麻市図書館を使った調べる学習コンクール」地域コンクール	*全国コンクール入賞作品の展示 *夏の調べ学習講座の開催 *ヒントカードで「?(はてな)」を探れ	6月～1月
		学校との連携促進及び支援サービスの充実	・図書館・美術館を利用した活動発表の展示	・学校との交流の充実を図り、活動の発表の場として図書館・美術館を利用してもらう	4月～3月
		学校司書及び学校図書館担当者との連携	・職員研修会の実施	・図書館サービスの活用方法、事例などを積極的に発信し、相互に情報交換を行う	年1回
	一般／他行政機関／関連団体／地域との連携	文化財・美術館と連携して、嘉麻市の遺産や文化を継承していく取り組みを行う	・民話を語り継ぐ	・文化財係との連携で実地見学 ・地域の伝承を知る人から話を聞く ・美術館での講座	連続講座実施予定
		夏の美術館企画展との連携事業の実施 夏休みに織田廣喜美術館と市内図書館を利用してもらう取り組みの実施	・美術館「絵本原画展」とのコラボ企画	・図書館全館と織田廣喜美術館を巡ってもらい、原画の絵本を使ったクイズを実施する ・作者による絵本の読み聞かせ会	7月20日～9月16日
		学校教育課との連携事業の実施 毎週土曜日に実施されている「土曜未来塾」へ出向き、図書館の利活用や読書推進を図る	・子ども土曜未来塾出張ミニブックトーク	・各学校地区公民館で開催されている土曜未来塾でミニブックトークを実施	年7回程度
		各地区公民館との連携事業、共催事業の開催、講師派遣の実施 事業推進の取り組みに協力し図書館の利活用や読書推進を図る	・「ときめき」事業 出張ミニブックトーク	・夏休み、冬休み、春休みに実施される各地区公民館主催「ときめき」事業に出向き、ミニブックトークや工作を行う	各地区公民館と調整

	区分	実施目標	実施事業	事業内容	時期
② 読書活動推進事業	一般／他行政機関／関連団体／地域との連携	高齢者介護課との連携事業「アルツハイマー月間」にあわせた特集展示やワークショップを開催。図書館の利活用や読書推進を図る	・出張おはなし会inオレンジサロン ・図書館ワークショップ ・映画会	・高齢者介護課とコラボしアルツハイマー月間に啓発や認知症理解のためのイベントを行う	9月
		地域住民、市民団体と連携し、活動発表の場を提供するとともに図書館の利活用や読書推進を図る	・ビブリオバトル	地域でビブリオバトルを開催している市民団体と連携し図書館で実施する	年1回
		図書館の利用促進とサービス向上を図るため、各種ボランティア団体、市民団体と協力し各種行事や事業を実施する	・秋の読書週間事業 ・講座等の実施	①秋の読書週間事業 *科学イベント 近隣大学と連携し、科学を身近に感じてもらい興味、好奇心を引き出し自らの考えを試す機会の場を提供する ②出張図書館in山田ブギウギ *おはなし会スペシャル *ボードゲーム *移動図書館車特別運行 *古本譲渡会 ③講座等の実施 *医療セミナー	① 10月1日～11月30日 までの期間中 ② 年1回 ③ 連続講座
		レファレンスデータの作成及び活用の促進	・レファレンス協同データベースへの参加 ・パスファインダーの作成及び公開	・蓄積しているレファレンス回答を整理し郷土資料の探し方や案内ができるようHPで公開する	4月～3月
		福岡県立図書館、県内外の図書館との資料の相互貸借を行う	・相互貸借	①相互貸借の借受確認及び借受依頼、連絡調整 ②他自治体図書館からの相互貸借申込対応、貸出処理 ③相互貸借資料の発送 ④福岡県立図書館の指定館受取・返却サービスの窓口受付	4月～3月
		嘉飯圏域定住自立圏形成協定に基づく圏域内図書館相互利用に関する協定の伴う連携等を把握し適切に対応する	・嘉飯圏域定住自立圏内の図書館相互利用	・飯塚市、桂川町に住所を有する方に、資料の貸し出しを行う	4月～3月
		利用者ニーズの把握と運営への反映	・利用者アンケートの実施	・図書館窓口及びWebを利用したアンケートの実施	年1回

② 読書活動推進事業	資料の収集及び活用	学校との連携を推進し、児童の学習支援のための団体貸出を整備する	・幼稚園、保育園（所）向き団体貸出セット	・小学校向けの団体セットの整備に引き続き幼稚園、保育園（所）向けの団体セットを整備する	4月～3月
		子どもを持つ親が本を選びやすい環境をつくる。年齢や興味に応じた資料を提供する	・絵本バックでお出かけしよう	・何を借りていいかわからない保護者向けにテーマごとの絵本をセットにしバックに入れて貸出を行う	4月～3月

③ 読書ボランティア支援	①新規ボランティアの育成講座等の開催	・個人ボランティア向け育成講座
	②スキルアップのための研修・講座等の開催	・秋の読書週間に「紙芝居」講座実施
	③読み聞かせ等のボランティア活動機会の提供	・活動再開の状況を確認しながら調整

④ 職員の資質の向上	①館内研修の実施（eラーニング等）	・スタッフの技術能力に応じた必修研修の受講 ・ハラスメント、業務改善、コーチングなど役割に応じた研修
	②福岡県立図書館等の外部研修に参加	・県立図書館の対面研修に参加しネットワーク作りを行う
	③スキルアップによるやりがいの創出	・研修の機会を平等にし、知る機会を確保する ・業務の見直し、業務改善を行い、できた時間で新しいサービスを創出
	④安心安全な環境づくりと対応研修	・利用者のクレーム等に対する研修 ・AED使用法の研修実施 ・非常時の対応訓練実施